

2020年3月期
決算説明資料

株式会社 南都銀行

【目次】

I. 2020年3月期決算の状況

1. 損益の状況【単体】	1
2. 主要勘定の状況【単体】	2
3. 自己資本比率(国内基準)の状況【単体】・【連結】	4
4. 有価証券の評価損益の状況【単体】	4
5. 不良債権の状況【単体】	5
6. 損益状況【連結】	6
7. 業績予想【単体】・【連結】	6
8. 1株当たり配当状況【単体】	6

II. 2020年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】・【連結】	7
2. 業務純益【単体】	9
3. 利鞘【単体】	9
4. 有価証券関係損益【単体】	10
5. 有価証券評価損益【単体】	10
6. ROE【単体】	10

III. 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	11
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	13
3. 業種別貸出状況等【単体】	14
4. 国別貸出状況等【単体】	15
5. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】	16

I. 2020年3月期決算の状況

【要旨】

1. 損益の状況【単体】

- ・「コア業務純益」は、経費が増加したものの、資金利益が増加し役務取引等利益も増加したことから前期比5億円増加して71億円となりました。
また、「業務純益」は国債等債券損益が大幅に改善したことから前期比63億円増加して121億円となりました。
- ・「経常利益」は、業務純益が増加したものの不良債権処理額が増加したことから74億円となりました。
- ・「当期純利益」は、経常利益の減少に加え、前期に計上した退職給付制度改定益47億円といった特殊要因がないことや、構造改革費用として店舗ネットワークの再編に伴う固定資産の減損損失を計上したことなどから33億円となりました。

(単位:百万円)

		2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
1	業 務 粗 利 益	51,944	6,555	45,389
2	資 金 利 益	41,556	341	41,214
3	うち貸出金利息	30,189	△ 319	30,508
4	うち有価証券利息配当金	13,977	△ 122	14,099
5	うち預金利息	539	△ 97	637
6	うち売現先利息	1,236	△ 325	1,562
7	うち債券貸借取引支払利息	422	△ 525	947
8	役 務 取 引 等 利 益	6,560	511	6,048
9	そ の 他 業 務 利 益	3,827	5,702	△ 1,874
10	うち国債等債券損益	4,285	5,254	△ 968
11	うち金融派生商品費用	888	△ 313	1,202
12	経 費	40,513	783	39,729
13	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,431	5,772	5,659
14	コ ア 業 務 純 益	7,145	518	6,627
15	除く投資信託解約損益	10,139	145	9,994
16	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 702	△ 556	△ 146
17	業 務 純 益	12,133	6,328	5,805
18	臨 時 損 益	△ 4,687	△ 9,140	4,453
19	うち株式等損益	2,455	△ 2,998	5,454
20	うち不良債権処理額	7,958	6,088	1,870
21	うち償却債権取立益	285	△ 35	320
22	経 常 利 益	7,446	△ 2,811	10,258
23	特 別 損 益	△ 1,840	△ 6,576	4,735
24	うち退職給付制度改定益	—	△ 4,784	4,784
25	うち減損損失	1,730	1,689	41
26	税 引 前 当 期 純 利 益	5,605	△ 9,387	14,993
27	法 人 税 等 合 計	2,282	△ 1,568	3,850
28	当 期 純 利 益	3,323	△ 7,819	11,143
29	与 信 関 連 費 用	6,970	5,566	1,403

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 主要勘定の状況【単体】

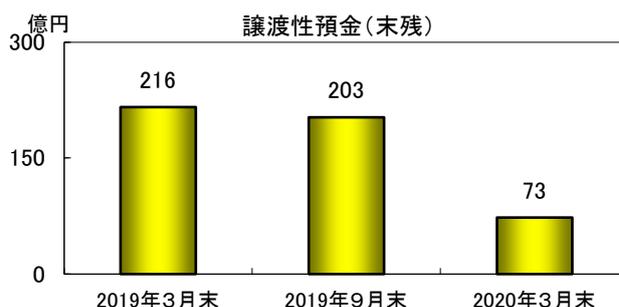
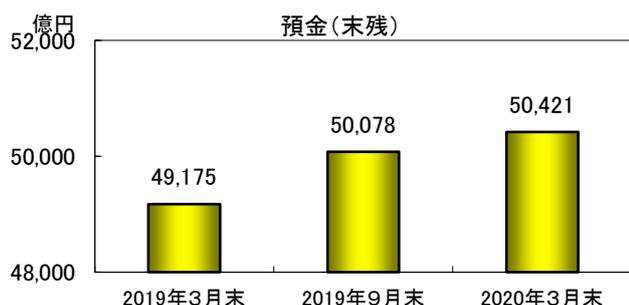
①預金等

- ・ 預金は、個人預金や法人預金が堅調に推移したことから2019年3月末比1,246億円増加して、2020年3月末残高は5兆421億円となりました。
- ・ 譲渡性預金は、地方公共団体等からの預け入れが減少したことから2019年3月末比142億円減少して、2020年3月末残高は73億円となりました。

（単位：億円）

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
1 預金等（末残）	50,495	213	1,104	50,281	49,391
2 預金	50,421	343	1,246	50,078	49,175
3 うち個人預金	38,858	497	833	38,360	38,024
4 うち法人預金	9,687	73	560	9,614	9,126
5 うち公金預金	1,810	△203	△107	2,013	1,918
6 譲渡性預金	73	△129	△142	203	216
7 預金等（平残）	50,384	0	1,120	50,384	49,263
8 預金	50,152	39	1,181	50,112	48,970
9 譲渡性預金	232	△39	△60	271	293

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

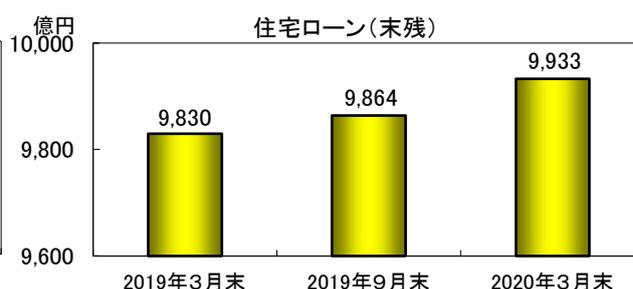
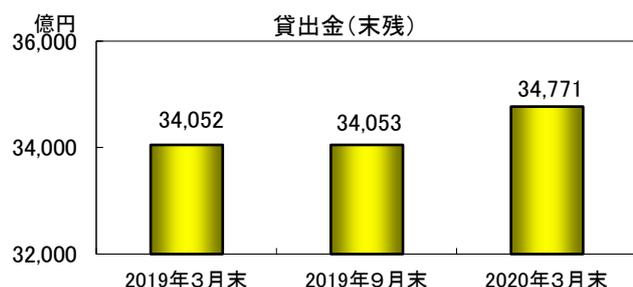


②貸出金

- ・ 貸出金は、中小企業や地方公共団体向け貸出、住宅ローンが増加したことから2019年3月末比718億円増加して、2020年3月末残高は3兆4,771億円となりました。

（単位：億円）

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
10 貸出金（末残）	34,771	718	718	34,053	34,052
11 うち消費者ローン	10,757	41	49	10,716	10,708
12 うち住宅ローン	9,933	68	103	9,864	9,830
13 貸出金（平残）	34,275	180	530	34,094	33,745
14 (ご参考) 中小企業等貸出金(末残)	22,332	372	312	21,960	22,020



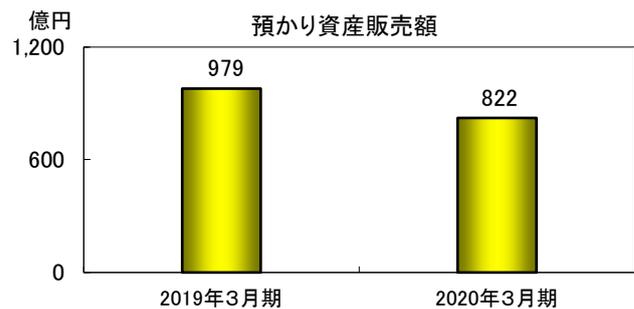
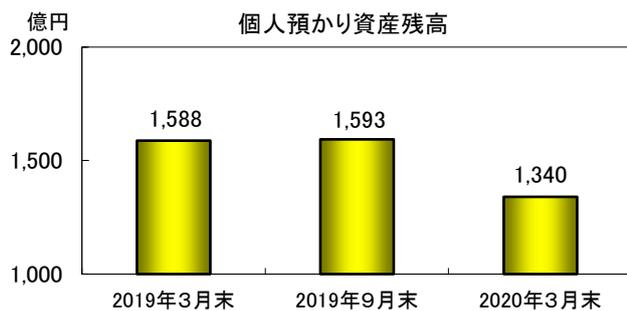
③預かり資産

- ・ 個人預かり資産につきましては、投資信託等が減少したことから2019年3月末比248億円減少して、2020年3月末残高は1,340億円となりました。
- ・ 預かり資産販売額につきましては、生命保険及び金融商品仲介が減少したことから2019年3月期比156億円減少して2020年3月期の販売額は822億円となりました。

(単位:億円)

		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
1	個人預かり資産	1,340	△ 253	△ 248	1,593	1,588
2	外貨預金	82	△ 2	△ 4	84	87
3	公共債	144	△ 2	△ 3	147	148
4	投資信託	1,113	△ 248	△ 240	1,361	1,353

		2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
5	預かり資産販売額	822	△ 156	979
6	投資信託	451	18	433
7	生命保険	294	△ 20	314
8	金融商品仲介	75	△ 155	231



3. 自己資本比率(国内基準)の状況

- ・ 2020年3月末の自己資本比率は、単体ベースは9.06%に、また、連結ベースは9.39%にそれぞれなりました。

【単体】

(単位:億円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		[速報値]	2019年9月末比		
1	自己資本比率	9.06%	△ 0.40	9.46%	9.40%
2	コア資本に係る基礎項目(A)	2,475	△ 36	2,511	2,474
3	コア資本に係る調整項目(B)	42	2	40	34
4	自己資本の額(A)－(B)	2,432	△ 38	2,470	2,439
5	リスク・アセット等	26,826	714	26,112	25,927
6	総所要自己資本額	1,073	28	1,044	1,037

【連結】

(単位:億円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		[速報値]	2019年9月末比		
7	自己資本比率	9.39%	△ 0.40	9.79%	9.75%
8	コア資本に係る基礎項目(A)	2,589	△ 36	2,625	2,591
9	コア資本に係る調整項目(B)	46	1	44	38
10	自己資本の額(A)－(B)	2,543	△ 37	2,581	2,552
11	リスク・アセット等	27,069	713	26,355	26,169
12	総所要自己資本額	1,082	28	1,054	1,046

4. 有価証券の評価損益の状況【単体】

- ・ 2020年3月末の有価証券評価損益は、「株式」及び「その他」に含まれる投資信託等の評価損益が減少したことから2019年3月末比494億円減少して24億円となりました。

(単位:百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		[速報値]	2019年9月末比		
13	有価証券評価損益	2,453	△ 58,879	61,333	51,944
14	株式	22,500	△ 14,359	36,859	42,358
15	債券	5,588	△ 5,389	10,978	10,573
16	その他	△ 25,635	△ 39,130	13,495	△ 988

5. 不良債権の状況【単体】

- ・ 2020年3月末の金融再生法開示債権額は、2019年3月末比22億円減少して518億円となり、また、開示債権比率も同じく0.10ポイント低下して1.47%となりました。
- ・ なお、担保・保証及び貸倒引当金による金融再生法開示債権に対する保全率は、合計では85.5%となり、高い水準を維持しております。

<金融再生法開示債権>

(単位:億円)

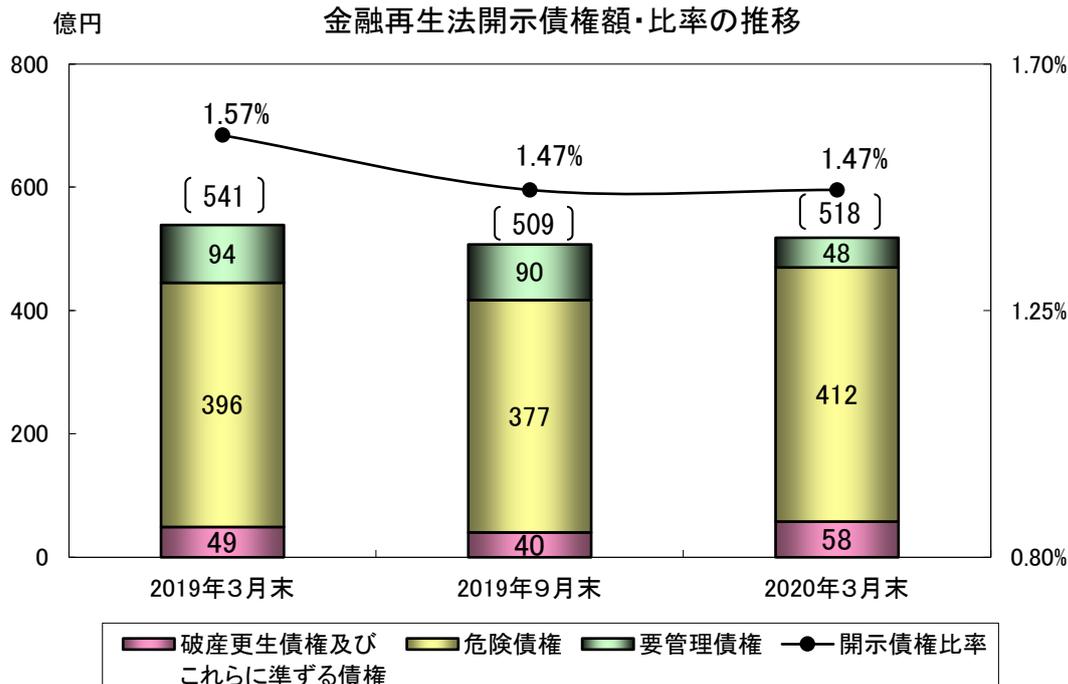
		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	58	17	8	40	49
2	危険債権	412	34	15	377	396
3	要管理債権	48	△42	△46	90	94
4	小計 (a)	518	9	△22	509	541
5	正常債権	34,615	723	796	33,892	33,819
6	合計 (b)	35,134	733	773	34,401	34,360
7	開示債権比率 (a)÷(b)	1.47%	—	△0.10	1.47%	1.57%

<保全状況:2020年3月末>

(単位:億円)

		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
8	債権額 (c)	58	412	48	518
9	保全額 (d)	58	365	19	443
10	保全率 (d)÷(c)	100%	88.7%	40.3%	85.5%

金融再生法開示債権額・比率の推移



6. 損益状況【連結】

(単位:百万円)

		2020年3月期		2019年3月期
			2019年3月期比	
1	経常収益	81,066	△ 514	81,581
2	経常利益	7,833	△ 2,889	10,723
3	親会社株主に帰属する当期純利益	3,179	△ 7,994	11,174
4	包括利益	△ 32,203	△ 40,315	8,112

7. 業績予想

- ・現時点において新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期を見通すことは困難ではありますが、2020年度の業績予想につきましては、年度後半から持ち直すとの前提のもと、役員取引等収益や与信関連費用等に想定される影響を織り込んでおります。
- ・単体ベースの当期純利益は56億円、連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益は50億円を見込んでおります。

①単体

(単位:百万円)

		2021年3月期		2020年9月期		2020年3月期	2019年9月期
			2020年3月期比		2019年9月期比		
5	経常収益	62,800	△ 9,275	32,200	△ 3,460	72,075	35,660
6	業務純益	8,700	△ 3,433	4,800	△ 2,437	12,133	7,237
7	経常利益	8,000	553	4,700	△ 3,159	7,446	7,859
8	当期(中間)純利益	5,600	2,276	3,300	△ 2,033	3,323	5,333

②連結

9	経常収益	73,000	△ 8,066	36,700	△ 3,000	81,066	39,700
10	経常利益	7,600	△ 233	4,100	△ 3,672	7,833	7,772
11	親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	5,000	1,820	2,700	△ 2,330	3,179	5,030

8. 1株当たり配当状況【単体】

- ・2020年3月期の期末配当金につきましては、当初公表のとおり1株当たり40円00銭とし、中間配当金(1株当たり40円00銭)と合わせて年間配当金は1株当たり80円00銭とさせていただきます。
- ・また、2021年3月期の配当金につきましては、中間配当、期末配当とも1株当たり40円00銭とさせていただきます、年間配当金は1株当たり80円00銭とさせていただきます。

		中間	期末	年間
12	2019年3月期	40円00銭	40円00銭	80円00銭
13	2020年3月期	40円00銭	(予想) 40円00銭	(予想) 80円00銭
14	2021年3月期	(予想) 40円00銭	(予想) 40円00銭	(予想) 80円00銭

Ⅱ. 2020年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

		2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
1	業 務 粗 利 益	51,944	6,555	45,389
2	除く国債等債券損益(五勘定戻)	47,658	1,301	46,357
3	資 金 利 益	41,556	341	41,214
4	役 務 取 引 等 利 益	6,560	511	6,048
5	そ の 他 業 務 利 益	3,827	5,702	△ 1,874
6	うち国債等債券損益	4,285	5,254	△ 968
7	国 内 業 務 粗 利 益	44,428	△ 1,638	46,067
8	除く国債等債券損益	44,593	1,014	43,578
9	資 金 利 益	38,129	778	37,350
10	役 務 取 引 等 利 益	6,518	460	6,057
11	そ の 他 業 務 利 益	△ 218	△ 2,877	2,658
12	うち国債等債券損益	△ 164	△ 2,652	2,488
13	国 際 業 務 粗 利 益	7,515	8,193	△ 678
14	除く国債等債券損益	3,065	287	2,778
15	資 金 利 益	3,427	△ 436	3,863
16	役 務 取 引 等 利 益	42	50	△ 8
17	そ の 他 業 務 利 益	4,046	8,579	△ 4,533
18	うち国債等債券損益	4,450	7,906	△ 3,456
19	経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	40,513	783	39,729
20	人 件 費	22,695	508	22,186
21	物 件 費	15,365	252	15,112
22	税 金	2,452	22	2,430
23	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,431	5,772	5,659
24	コ ア 業 務 純 益	7,145	518	6,627
25	除く投資信託解約損益	10,139	145	9,994
26	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 702	△ 556	△ 146
27	業 務 純 益	12,133	6,328	5,805
28	うち国債等債券損益	4,285	5,254	△ 968
29	臨 時 損 益	△ 4,687	△ 9,140	4,453
30	株 式 等 損 益 (三 勘 定 戻)	2,455	△ 2,998	5,454
31	不 良 債 権 処 理 額	7,958	6,088	1,870
32	貸 出 金 償 却	3,346	2,572	773
33	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	4,068	3,202	866
34	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	454	223	230
35	そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	89	89	—
36	償 却 債 権 取 立 益	285	△ 35	320
37	退 職 給 付 費 用	414	192	222
38	そ の 他 臨 時 損 益	944	174	770
39	経 常 利 益	7,446	△ 2,811	10,258
40	特 別 損 益	△ 1,840	△ 6,576	4,735
41	固 定 資 産 処 分 損 益	△ 109	△ 102	△ 7
42	退 職 給 付 制 度 改 定 益	—	△ 4,784	4,784
43	減 損 損 失	1,730	1,689	41
44	税 引 前 当 期 純 利 益	5,605	△ 9,387	14,993
45	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,730	1,600	2,130
46	法 人 税 等 調 整 額	△ 1,447	△ 3,168	1,720
47	法 人 税 等 合 計	2,282	△ 1,568	3,850
48	当 期 純 利 益	3,323	△ 7,819	11,143
49	与 信 関 連 費 用	6,970	5,566	1,403

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

《連結損益計算書ベース》

(単位:百万円)

		2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
1	連結粗利益	54,922	6,855	48,067
2	資金利益	41,043	293	40,750
3	信託報酬	13	△ 16	29
4	役務取引等利益	9,906	749	9,156
5	その他業務利益	3,959	5,829	△ 1,869
6	営業経費	42,980	1,362	41,618
7	貸倒償却引当費用	7,322	5,458	1,864
8	貸出金償却	3,683	2,646	1,036
9	一般貸倒引当金繰入額	△ 717	△ 561	△ 155
10	個別貸倒引当金繰入額	3,902	3,148	753
11	偶発損失引当金繰入額	454	223	230
12	償却債権取立益	356	△ 50	407
13	株式等関係損益	2,455	△ 2,998	5,454
14	その他	401	124	276
15	経常利益	7,833	△ 2,889	10,723
16	特別損益	△ 1,961	△ 6,705	4,744
17	税金等調整前当期純利益	5,872	△ 9,595	15,467
18	法人税、住民税及び事業税	4,148	1,577	2,570
19	法人税等調整額	△ 1,455	△ 3,178	1,723
20	法人税等合計	2,692	△ 1,600	4,293
21	当期純利益	3,179	△ 7,994	11,174
22	親会社株主に帰属する当期純利益	3,179	△ 7,994	11,174

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(ご参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	12,520	6,250	6,270
--------	--------	-------	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	12	—	12
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,431	5,772	5,659
職員一人当たり(千円)	4,682	2,462	2,220
(2) 業務純益	12,133	6,328	5,805
職員一人当たり(千円)	4,970	2,693	2,277

(注)職員数は期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

①全体

(単位:%)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
1 資金運用利回(A)	0.84	△ 0.01	0.85
2 貸出金利回(B)	0.88	△ 0.02	0.90
3 有価証券利回	0.96	△ 0.02	0.98
4 資金調達利回	0.05	△ 0.02	0.07
5 預金等利回	0.01	—	0.01
6 外部負債利回	0.44	0.19	0.25
7 預金等原価(C)	0.81	—	0.81
8 経費率	0.80	—	0.80
9 資金調達原価(D)	0.79	—	0.79
10 預貸金利鞘(B)-(C)	0.07	△ 0.02	0.09
11 総資金利鞘(A)-(D)	0.05	△ 0.01	0.06

②国内業務部門

(単位:%)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
12 資金運用利回(A)	0.75	—	0.75
13 貸出金利回(B)	0.85	△ 0.03	0.88
14 有価証券利回	0.80	0.10	0.70
15 資金調達利回	0.01	—	0.01
16 預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
17 外部負債利回	△ 0.00	—	△ 0.00
18 預金等原価(C)	0.80	—	0.80
19 経費率	0.79	—	0.79
20 資金調達原価(D)	0.77	0.02	0.75
21 預貸金利鞘(B)-(C)	0.05	△ 0.03	0.08
22 総資金利鞘(A)-(D)	△ 0.02	△ 0.02	0.00

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

		2020年3月期		2019年3月期
			2019年3月期比	
1	国債等債券損益(五勘定戻)	4,285	5,254	△ 968
2	売却益	7,506	△ 43	7,550
3	償還益	—	—	—
4	売却損	3,220	△ 2,404	5,625
5	償還損	—	△ 2,892	2,892
6	償却	—	—	—

7	株式等損益(三勘定戻)	2,455	△ 2,998	5,454
8	売却益	6,750	△ 1,628	8,379
9	売却損	3,167	578	2,589
10	償却	1,126	791	335

5. 有価証券評価損益【単体】

(単位:百万円)

		2020年3月末			2019年3月末		
		評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
			評価益	評価損		評価益	評価損
11	満期保有目的の債券	59	74	15	74	75	1
12	その他有価証券	2,453	34,973	32,519	51,944	61,852	9,908
13	株式	22,500	24,007	1,507	42,358	43,210	852
14	債券	5,588	6,193	604	10,573	10,574	0
15	その他	△ 25,635	4,772	30,407	△ 988	8,066	9,055

6. ROE【単体】

(単位:%)

		2020年3月期		2019年3月期
			2019年3月期比	
16	業務純益ベース	4.63	2.55	2.08
17	当期純利益ベース	1.27	△ 2.74	4.01

(注)分母となる純資産平均残高は、(期首純資産の部+期末純資産の部)÷2を使用(新株予約権を控除)しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位:億円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
			2019年9月末比			
1	貸倒引当金	182	31	25	151	156
2	一般貸倒引当金	73	△3	△7	76	80
3	個別貸倒引当金	109	34	32	74	76
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(単位:億円)

5	リスク管理債権	破綻先債権額	25	11	11	14	14
6		延滞債権額	441	39	12	401	429
7		3ヵ月以上延滞債権額	4	△0	△0	5	5
8		貸出条件緩和債権額	43	△41	△45	84	89
9		合計	515	9	△23	506	538

(注) 部分直接償却による減少額

2019年3月末:破綻先債権額 32億円 延滞債権額 31億円

2019年9月末:破綻先債権額 33億円 延滞債権額 40億円

2020年3月末:破綻先債権額 39億円 延滞債権額 42億円

(単位:億円)

10	貸出金残高(末残)	34,771	718	718	34,053	34,052
----	-----------	--------	-----	-----	--------	--------

11	貸出金残高比	破綻先債権額	0.07%	0.03	0.03	0.04%	0.04%
12		延滞債権額	1.26%	0.09	—	1.17%	1.26%
13		3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	—	0.01%	0.01%
14		貸出条件緩和債権額	0.12%	△0.12	△0.14	0.24%	0.26%
15		合計	1.48%	—	△0.10	1.48%	1.58%

【連結】

(単位:億円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
			2019年9月末比			
1	貸倒引当金	208	30	24	177	183
2	一般貸倒引当金	81	△3	△7	85	89
3	個別貸倒引当金	126	34	31	91	94
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(単位:億円)

5	リスク管理債権	破綻先債権額	25	11	11	14	14
6		延滞債権額	442	38	12	403	430
7		3ヵ月以上延滞債権額	4	△0	△0	5	5
8		貸出条件緩和債権額	43	△41	△45	84	89
9		合計	516	8	△23	508	539

(注) 部分直接償却による減少額

2019年3月末:破綻先債権額	32億円	延滞債権額	33億円
2019年9月末:破綻先債権額	33億円	延滞債権額	43億円
2020年3月末:破綻先債権額	39億円	延滞債権額	44億円

(単位:億円)

10	貸出金残高(末残)	34,572	685	649	33,887	33,923
----	-----------	--------	-----	-----	--------	--------

11	貸出金残高比	破綻先債権額	0.07%	0.03	0.03	0.04%	0.04%
12		延滞債権額	1.27%	0.08	0.01	1.19%	1.26%
13		3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	—	0.01%	0.01%
14		貸出条件緩和債権額	0.12%	△0.13	△0.14	0.25%	0.26%
15		合計	1.49%	—	△0.10	1.49%	1.59%

2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位:億円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比		
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	58	17	40	49
2	危険債権	412	34	377	396
3	要管理債権	48	△42	90	94
4	小計	518	9	509	541
5	正常債権	34,615	723	33,892	33,819
6	合計	35,134	733	34,401	34,360
7	開示債権比率	1.47%	—	1.47%	1.57%

(注) 部分直接償却による減少額

2019年3月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 64億円

2019年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 75億円

2020年3月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 81億円

<引当・保全の状況>

(単位:億円)

		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
8	債権額 (a)	58	412	48	518
9	担保・保証等による回収見込み額 (b)	55	260	13	329
10	回収懸念額 (c)=(a-b)	2	151	35	189
11	貸倒引当金 (d)	2	105	6	114
12	引当率 (e)=(d÷c)	100%	69.4%	17.9%	60.3%
13	保全額 (f)=(b+d)	58	365	19	443
14	保全率 (g)=(f÷a)	100%	88.7%	40.3%	85.5%

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比		
15	引当率	60.3%	15.7	44.6%	44.0%
16	保全率	85.5%	6.4	79.1%	79.3%

3. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

（単位：億円）

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
国	34,771	718	34,053	34,052
内 (除く特別国際金融取引勘定)		718		
製造業	4,690	27	4,662	4,833
農業、林業	21	0	21	23
漁業	23	△0	23	23
鉱業、採石業、砂利採取業	96	△4	101	97
建設業	914	125	788	831
電気・ガス・熱供給・水道業	441	44	396	362
情報通信業	234	△11	246	245
運輸業、郵便業	1,120	11	1,108	1,094
卸売業、小売業	2,769	40	2,728	2,757
金融業、保険業	1,351	38	1,313	1,330
不動産業、物品賃貸業	4,687	57	4,630	4,507
各種サービス業	2,291	254	2,037	2,049
地方公共団体	6,082	60	6,021	5,945
その他の	10,044	72	9,971	9,951

②業種別リスク管理債権【単体】

（単位：億円）

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
国	515	9	506	538
内 (除く特別国際金融取引勘定)		9		
製造業	123	7	116	122
農業、林業	8	△0	8	8
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	28	△0	29	30
建設業	35	4	31	40
電気・ガス・熱供給・水道業	0	—	0	0
情報通信業	1	0	1	1
運輸業、郵便業	18	2	15	14
卸売業、小売業	102	△1	104	115
金融業、保険業	0	△0	0	3
不動産業、物品賃貸業	48	3	45	47
各種サービス業	51	△9	61	60
地方公共団体	—	—	—	—
その他の	95	3	91	92

③消費者ローン残高【単体】

（単位：億円）

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
消費者ローン残高	10,757	41	10,716	10,708
住宅ローン残高	9,933	68	9,864	9,830
その他ローン残高	824	△27	851	877

④中小企業等貸出金比率【単体】

（単位：%）

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
中小企業等貸出金比率	64.2	△0.2	64.4	64.6

4. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

②アジア向け貸出金【単体】

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
タイ	3	1	2	2
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
香港	0	△0	0	0
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
シンガポール	16	△0	17	18
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
ベトナム	1	0	0	0
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
インド	40	20	20	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
インドネシア	26	25	1	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
アラブ首長国連邦	17	△0	18	19
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—

③中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
パナマ	13	△1	14	15
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
チリ	5	5	—	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—

④ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

5. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

[2020年3月末現在]

(単位:億円)

自己査定 (債務者区分別)					金融再生法開示債権				リスク管理債権	
対象:貸出金等与信関連債権					対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象:貸出金	
区 分 与信残高	分 類 債 権				区 分 与信残高	担保 保証等 による 保全額	貸倒 引当金	保 全 率	区 分	貸出金 残高
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類						
破 綻 先 25	14	11	— (0)	— (0)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	55	2	100%	破綻先債権	25
実質破綻先 32	12	20	— (1)	— (0)	58				延滞債権	441
破綻懸念先 412	273	91	46 (105)		危険債権 412	260	105	88.7%		
要 注 意 先	要管理先 60	13	47		要管理債権 (貸出金のみ) 48	13	6	40.3%	3ヵ月以上 延滞債権	4
	その他の 要注意先 739	276	462		小計 518	329	114	85.5%	貸出条件 緩和債権	43
正 常 先 33,863	33,863				正 常 債 権 34,615				合 計	515
合 計 35,134	34,454	633	46 (107)	— (0)	合 計 35,134					

- (注) 1. 貸出金等与信関連債権 : 貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息
2. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定における分類
 I 分類 ……引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
 II 分類 ……不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
 III・IV 分類 ……全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は I 分類に計上
 破綻先及び実質破綻先の III・IV 分類は全額引当済
3. 自己査定(債務者区分別)における()内は、分類債権に対する引当額であります。